

令和4年度 札幌市北3条広場事業報告書

1 管理業務の実施状況

(1) 管理業務全体について

令和4年度札幌市北3条広場業務計画書に基づき、札幌市北3条広場の管理業務を実施しました。

札幌市北3条広場（以下「当施設」という）は、北海道の中心都市である札幌の都心の道路空間を、条例により広場として運用すること、加えて、民間事業者が「まちづくり」に同意して広場整備を行ったことは、全国的にも例を見ない新しい取組として注目される施設であり、平成26年7月19日に供用開始しました。今年度も札幌市の所管部署の協力を得て、管理業務を実施いたしました。

(2) 令和4年度の基本方針として掲げた4項目について

広場は、施設のコセプトを設け、重要性に鑑み、指定管理者として施設の効用を発揮するようなイベント、効果的PRを行うとともに、「公の施設」という性質から、その利用が営利目的に偏らないような空間を目指して業務を実施しました。

各事業目標	実施状況
① 札幌の歴史・文化を象徴する空間としての価値創造（ブランディング）の推進 ○大人の文化を享受できる空間 ○札幌の美しさを感じられる空間 ○四季を通じて憩い楽しめる空間	広場利用希望の方に、当事業目標を伝えた上で、ご利用いただいた他、事業目標に適した自主事業等も実施しました。
② 道庁赤れんが庁舎の眺望や周辺環境に配慮したデザインの創出 ○設置物等のデザインへの配慮	道庁赤れんが庁舎に仮囲いがたちましたが、利用者アンケートなどを参考にしながら、利用の手引きにも景観に配慮した使い方をしてもらうなど利用者側への理解を求めました。また適宜相談にのり、どのような設えがよいのかなどを検討しました。
③ 札幌市北3条広場を起点とした新たなまちづくりシステムの構築 ○エリアマネジメントの推進 ○活発な自主事業・地域活性化活動の実施	ここ数年新型コロナウイルス感染症の影響から広場の利用が少なくなりましたが、令和4年度は広場の利用も増加し、目標としていた収益は上げることができました。またテイクアウト食品の販売を希望する事業者と駅前通地区のオフィス

	ワーカー等の来街者をつなぐため、アカプラをテイクアウト食品の販売スペースとして活用したほか、冬の観光事業促進の一環でスケートリンクを展開しました。
④ 効率的管理運営の推進	札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手続きや接客、事務処理等において、平等利用及び透明性の確保に努めました。また限られた人員の中でも、効率的に業務が行えるよう、社員一同創意工夫するとともに、経費縮減に努めました。

2 統括管理業務の実施状況

(1)業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、ほぼ計画どおりの人員体制と勤務体制で実施していきました。

ア 責任者の配置、組織の整備

■ 基本方針

地元に根付き地域関係者と密に連携しながら業務を行うことを重視した、柔軟かつ機動的な組織とし、以下の体制での運営を行いました。

管理運営業務の統括責任者を統括マネージャー、統括責任者の職務代理者を経営・企画グループ長とし、自主事業の実施等に関わる責任者を統括マネージャーとして、担当職員2名体制で業務を行いました。また札幌駅前通地下広場の運営担当者とも連携して実施いたしました。

職務分掌や、決裁に関しては別添の処務規定に定め、業務が滞ることなく円滑に行えるような組織体制を整備し、緊急時には、スタッフから各部門責任者・統括責任者までの連絡体制を整えることで、迅速な対応に心がけています。また緊急時には供用時間外にも必要な連絡体制を整えるとともに、担当社員が、現場対応できる体制を整えました。

イ 従事者の確保、配置

(ア) 職員配置計画・職員採用計画

指定管理者として適切な業務運営を実施するために、統括マネージャー1名を責任者に、担当職員を2名配置し、業務を行いました。また札幌駅前通地下広場の運営スタッフが状況に応じて応援として入りました。

	職員	勤務形態
経営・企画グループ	統括マネージャー（1）	週5日勤務
営業・管理グループ	正社員（2）	週5日勤務
応援スタッフ	正社員（7） パート（1）	（札幌駅前通地下広場運営スタッフと兼務）

ウ 労働関係法令の遵守、雇用環境の維持向上

施設の供用時間が午前9時00分～午後9時00分までと長時間であること、設営時間が早朝・深夜に及ぶこと、イベントの開催や設営・撤去等で不規則な勤務時間や土日祝日勤務の必要があることから、社員においては業務の実行に支障のないよう、効率的かつ柔軟な勤務形態としました。勤務条件等については、労働基準法及び当社就業規則等を遵守し、社員それぞれの希望に応じて、「仕事」と子育て地域活動等の「OFFの時間」の調和がはかれる状態を配慮しました。育児や介護をしながらでも安心して就業できる環境整備を行うことが重要であるという認識のもと、子育て世代への支援手当の支給や、法令上は無給でも差し支えない看護休暇の有給休暇化、育児・介護を行っている社員に対する就業時間の弾力的運用、在宅勤務・リモートワークなど、様々な施策を実施しました。また在宅勤務・リモートワークを円滑に行えるよう、セキュリティに十分配慮した上で、データ等を社外でもアクセスできるようにいたしました。

(2) 管理水準の維持向上に向けた取組

限られた人員体制で効率的な管理運営を実施するため、以下の取組を実施しました。

① スタッフミーティング

2週に1度、スタッフミーティングを実施し、業務の進捗、問題点の相談、フィードバックなどについて確認や意見交換を行いました。また3か月に1度、役員を含めた全体会議を実施し、情報共有や意見交換を行いました。

② 引継ぎの徹底

業務の情報共有や利用者などからのトラブル防止を目的に、シフト交替時には、業務の引継ぎを十分に行いました。

③ 業務マニュアルの整備

業務のプロセスを分析し、業務ごとにマニュアルを整備しました。マニュアルの活用により、複数の業務を処理できる人材の育成に努めています。

④ 研修の実施

北3条広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。（資料1 研修結果報告）

(3) 第三者に対する委託

北海道を代表する都市である札幌の中心地に位置し、また高い歴史性や象徴性を有する空間であるとともに、四季を通じて誰もが気軽に立ち寄ることができる「公の施設」です。したがって、広場の利用者はもちろん、歩行者に対する十分な配慮が求められます。

そこで、両者に対して、快適かつ魅力ある空間を提供していくため、高水準の技術やサービス・ノウハウを有する事業者へ、一部の業務を委託しました。委託業者には月次報告書、完了報告書を提出してもらい、履行確認を行いました。委託業者は、以下の通りです。

業務内容	契約日	委託業者	契約額 (消費税等込)	履行完了日	弊社 担当
施設の清掃業務	令和4年 4月1日	日興美装工業(株)	4,276,800円 (プロポーザル)	令和5年 3月31日	経営
除排雪業務	令和4年 12月1日	札商美装工業(株)	1,452,000円 (見積合わせ)	令和5年 3月31日	経営
開閉盤等設備点 検業務	令和4年 4月1日	(株)キタデン	418,000円 (小額につき随意契約)	令和5年 3月31日	経営

(4) 札幌市及び関係機関との連絡調整

管理運営水準及びサービスの維持向上を図るため、札幌市や関係機関との協議の場を設置し、必要に応じて連絡調整を行いました。

■ 札幌市北3条広場運営協議会（以下「運営協議会」という。）の実施

① 運営協議会の開催

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整（運営協議会等の開催）

開催回	協議・報告内容	
運営協議会	6/30	<ul style="list-style-type: none"> 令和3年度の稼働状況 令和4年度の上期稼働状況 その他
運営協議会	10/6	<ul style="list-style-type: none"> 広場利用状況 その他
運営協議会	12/22	<ul style="list-style-type: none"> 広場利用状況 アンケートの実施状況 その他
運営協議会	3/20	<ul style="list-style-type: none"> 広場利用状況 アンケートの実施状況 その他（新年度からの利用促進）

※その他必要に応じて適宜打ち合わせを実施した。

※協議会メンバー

札幌市都心まちづくり推進室、札幌市都市交通課、札幌駅前通まちづくり株式会社、
地域代表者

② 協議内容

- ・指定管理業務の運営状況報告
- ・管理運営に係る各種規程、要綱、マニュアルの作成及び改定
- ・広場の市民サービスや管理運営水準の維持向上に向けた取組など
- ・その他協議会での協議を必要とするもの

③ 記録及び周知

運営協議会の内容は記録し、要旨を作成して、札幌市に報告しました。

■ 関係機関との連絡調整

「当施設」は、道路空間の一部に設置される公の施設であるとともに、多数のオフィスビルが立地する業務地域であることから、管理業務の遂行にあたり、市以外の関係行政機関及び近隣事業者との連絡調整を円滑かつ的確に行っています。

大規模イベントや混雑が予想されるイベント等については、案件毎に関係機関に事前相談を行い、円滑な実施と通行者の安全確保に努めました。令和4年度は、主催者との綿密な打ち合わせを行ったほか、前年度に比べ広場の利用が増加したことから、近隣商業施設や札幌駅前通沿道ビルへの情報提供等を密に行いました。

(5) 苦情対応

広場の利用者や通行者などからの要望や苦情（以下「苦情等」）は、管理運営やサービスの水準を高める好機と捉え、迅速かつ適切に対処しました。

・方法：要望・苦情対応についてはマニュアルを作成し、全社員に周知しています。回答内容を全社員で共有しています。問合せについては、3日以内に返答するようにしました。電話によるものについては、受けた者が「苦情ノート」に回答内容も含めて記入し、情報共有しています。また問合せ・要望については、月次報告書で広場管理者に報告し、札幌市関係部局にスムーズに引継ぎました。北3条広場以外のお問い合わせの際は、札幌市の各所の連絡先をご案内しました。

(6) 記録・モニタリング・報告・評価

当社は、管理運営の水準及びサービスの維持向上を図るための手段として、記録・モニタリング・報告・評価について、誠実かつ適切に対応するとともに、管理運営に関する情報を適時適切に開示し、信頼性・透明性の確保に努めました。

これらの実施にあたっては、管理運営に関する課題や問題点を早期に発見して、継続的に改

善を図る仕組みを構築していきました。

- ・今年度実施したモニタリング（資料2 札幌市北3条広場アンケート集計）

3 施設・設備等の維持管理に関する業務の実施内容

(1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、計画どおり実施できました。また、適切な施設賠償保険（指定管理業務プラン）に入りました。事前に打合せを行い、図面及び作業届出書を提出してもらうなどし、安全に心がけ、適宜現場確認を行いました。さらに、関係各部署や近隣事業者と調整を行い、利用がスムーズに行われるように心がけました。拾得物取り扱いについては、一定期間まち会社で保管した後、最寄りの交番に届けました。また施設内の点検業務を実施し、不具合のある箇所は速やかに修理をするようにしました。（資料3 施設修繕記録）

(2) 具体的な維持管理業務

■ 清掃業務 : 日興美装工業株式会社に委託

日常清掃、定期清掃、塵芥処理とも、日興美装工業株式会社に委託して実施しました。利用者が安全かつ快適に利用してもらえる環境を整えるとともに、収集及び回収した塵芥は、廃棄物処理に関する関係法令に基づき、適切な処理を行いました。また、収集場所においては、分別を徹底し、衛生的な環境を保つように整備しました。

■ 除排雪業務 : 札商美装工業株式会社に委託

除雪：冬期期間（12～3月）にシーズン契約で除雪を実施しました。

排雪：令和5年1月4日（水）実施。

日常広場内のロードヒーティング設置箇所と未設置箇所との境界部に、雪による段差が生じないように、適宜除雪用具を用いて撤去し、段差の解消に努めました。

■ 開閉盤等設備点検業務 : 株式会社キタデンに委託

札幌市北3条広場の電源設備を月2回保守点検しました。電源設備のほか、街路灯の球切れやタイマーのズレ等も随時確認を行いました。大がかりな点検については、7月に実施し異常がないようにしました。

(3) 防災業務計画

火災、震災その他の災害発生時に即応できるよう、防災・安全管理体制を確立し、災害時における被害軽減及び人命の安全確保を図ることを目的として、防災研修に参加しました。また当施設は一時退避場所であることから、近隣商業施設の避難訓練の場所としても積極的に受け入れました。

■ 「防災研修」：（資料4 防災研修記録）

4 事業の計画及び実施に関する業務の実施内容

▽ 周辺施設・事業者と連携した札幌の魅力・活力向上に関する業務

当施設の周辺施設や事業者と連携し、都心部の賑わい創出を図りました。

・サッポロフラワーカーペット 2022

「フラワーカーペット」は、花びらや自然素材を用いて1つの大きな絵を作り上げるイベントで、ベルギーの首都ブリュッセルでは、2年に1度大きな祭典も開かれています。新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、2020年は開催中止、2021年は規模を大幅に縮小して開催いたしましたが、2022年はメインカーペットを従来のサイズに戻して制作し、アカプラだけでなく近隣の商業施設を含む全5会場に、約4.2万本のお花を使用して、6枚のフラワーカーペットを制作・展示いたしました。

また、札幌在住のデザイナーがデザインを手掛けたメインカーペットの制作・展示、第5期制作リーダー養成講座の開講など、札幌の地域に根差した取組も行いました。

・アカプライルミネーション 2022-2023

このイベントは、アカプラにある北海道に現存する最古の街路樹である29本のイチョウ並木を光で演出したものです。2022年度は7月にリニューアルに伴い公募によるプロポーザルを実施しました。最適提案者からの案を採用し、青との2色のLED照明を交互に木に巻きつけ、光方の表現を変える演出や広場の足元もライトアップを行い、より迫力のある照明演出を行いました。また、2年ぶりにサウンドアーティスト大黒淳一氏による音楽と光を連動させた演出を行い、幻想的な光の演出を行いました。

上記のほか、アカプラ周辺を回遊する取り組みとして、日本生命札幌ビル、札幌三井JPビルディング、札幌フコク生命越山ビル、大同生命札幌ビルの4施設のテナントを対象としたスタンプラリーを開催する等、近隣の商業施設とも連携しました。

▽ イチョウ並木及び木塊舗装等の歴史的資産の活用に関する業務

イチョウ並木及び木塊舗装等は、日本土木学会の土木遺産に認定されており、これらの歴史的資産を広く広報する必要があります。これらについては、活用パンフレットやインターネットで積極的な情報発信等を実施しました。

▽ その他広場の設置目的を達成するために必要な業務

広場利用に向けての協議・調整は、我々も利用者とともにイベントをつくりあげていくことをモットーに、丁寧に実施しました。広場の使用承認申請書の提出後、具体的な内容を確認するため、イベント実施概要・レイアウトの他、予め定める広場の利用基準に合致しているかを確認するチェックシートも提出してもらい、利用していく流れとしました。広場の価値を高めるために必須であると考えています。国の指針に沿って、新型コロナウイルス感染防止対策チェックリストを見直しし、広場利用者に提示いたしました。

5 施設の利用等に関する業務

(1) 広場等貸出計画について (資料5 利用状況報告書)

業務計画に基づき、業務を実施しました。

(2) 利用促進計画について

広場の活用促進がにぎわいを創出し都心の回遊性を高めるとの認識のもと、貸出サービスの向上や市民に喜ばれる企画の実施など、職員一同総力を挙げて努力して参りました。

貸出については、周辺環境の景観を大切にすることなどのコンセプトに基づき PR を行っており、令和4年度については、数年ぶりに利用が増加し多種多様なイベントが行われました。またイベントを実施された利用者のアンケートからは次も利用したいとの意見もいただいております、次につながる結果が得られたと考えています。

広場の活用コンセプトに基づく利用を促進するために、過去の利用事例を紹介する利用促進のパンフレットを新規に作成しました。ホームページの内容については随時見直し、利用者に分かりやすい情報発信を行いました(令和4年度閲覧数:337,989アクセス、1日あたりの平均閲覧数:約925アクセス 令和3年度閲覧数:278,502件)。利用者のイベント情報を発信するため、各メディアに対して情報提供の強化に努めました。ホームページにおける情報提供の充実やマスコミと連携したPRについては、引き続き行っていきたいと考えています。

なお、ホームページ運用にあたっては、札幌市公式ホームページガイドラインを参考に運用したほか、ウェブアクセシビリティについては、JISX8341-3:2016の適合レベルに準拠できるように改修を行いました。またウェブアクセシビリティに関する研修も受講いたしました。

6 管理業務に関する収支決算書 (資料6 収支報告書)

利用料金収入は令和3年度よりは増加し、年度当初予算額を達成することができました(予算達成率111%、2021年度比482%)。支出においては、適切に処理を行いました。

支出については、会社経費の節減、業務効率の向上などに努めていきたいと考えています。また、供用開始から8年を経過し、施設の修繕回数も増えているため、利用者へのサービス低下を招かないように努めたいと考えています。

7 札幌駅前通まちづくり株式会社 (資料7 令和4年度 貸借対照表/損益計算書)

今期の事業収益については、売上高は264,180千円(対前期比130.3%)、営業利益は11,148千円(前期の営業損失38,413千円)、経常利益は22,635千円(対前期比68.3%)、当期純利益は21,401千円(対前期比99.2%)となりました。主催イベントの中止に伴う事業費の縮小や販売費及び一般管理費の削減などを進めた結果、黒字を確保いたしました。

8 自主事業の実施について (資料8 自主事業の実施状況、資料9 自主事業収支報告書)

令和4年度は、コロナ禍以後数年ぶりに実施する事業も増えた他、アカプラスやスマイルリ

ンクさっぽろといったアカプラの新たな魅力発信につながる事業も始まりました。各関係機関や沿道事業者等と連携し、にぎわい創出できるようなイベントを実施しました。業務委託やイベント実施をする場合には、可能な限り市内企業や団体に協力を得るようにしました。

9 環境配慮への取組について (資料10 環境配慮への取組結果)

業務計画書に記載した基本方針に基づき、実施しました。

資料1 研修結果報告

札幌市北3条広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。

○広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上

■第9回 全国まちなか広場研究会 in 横浜

日時：令和4年11月25日（金）13:00～18:00

主催：全国まちなか広場研究会

参加目的：全国各地の広場運営者との情報交換を通し、広場の運営に活かすため。

内容：全国まちなか広場研究会は、全国の広場や交通施策などに関わる人たちが交流し、見聞を広め、自己研さんすることを目的に、毎年1回、各都市の持ち回りで開いている。「言葉と身体で育む広場」をテーマに、横浜で次々と広場的空間が生まれる背景について行政の制度も踏まえてのレクチャー及び、3つのセッションに分かれて都市部、郊外部で活躍する12名の横浜のヒロバニスト（ここでは広場を育む人という意味）によるプレゼンテーション+対話を行い、広場に関わる人、もの、コトなどについて議論を深めた。

○エリアマネジメントに関する専門性の向上

■全国エリマネ若手実務者会議 フィールドワーク

日時：令和4年8月9日（火）～8月10日（水）

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

視察先：一般社団法人二子玉川エリアマネジメント、NPO 法人大丸有エリアマネジメント協会、一般社団法人淡路エリアマネジメント、一般社団法人新虎通りエリアマネジメント

視察目的：全国のエリアマネジメント先進事例の学習と他都市のエリアマネジメントの実務担当者との情報交換を通し、札幌駅前通地区の活動に活かすため。

■全国エリアマネジメントシンポジウム 2022

日時：令和4年9月8日（木）

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

受講目的：他都市のエリアマネジメントの先進事例を学び、札幌駅前通地区のまちづくりに活かすため。

受講形式：WEB 受講

内容：「都市にダイバーシティ&インクルージョンを ～ナイトタイムエコノミーとエリアマネジメント～」の聴講

○施設・組織運営のための実務能力の向上

■北海道庁 BCP セミナー

日時：令和4年4月25日（月）

主催：北海道経済部地域経済局中小企業課

講義の目的：防災・減災対策の重要性と事業継続力強化計画（BCP）を学び、弊社 BCP の策定に向けて参考にするため。

受講形式：オンライン受講

内容：感染症リスクに対する事業継続力強化計画について

■中央地区町内会連合会防災セミナー

日時：令和4年11月16日（水）

主催：中央地区町内会連合会

受講の目的：気候変動により今後警戒すべき災害リスクや、安全に避難するための防災情報を学び、地域防災に役立てるため。

受講形式：会場受講（札幌グランドホテル東館 3F）
内容：「気象報道最前線～札幌で多発する異常気象～」

■札幌駅前通地区防災協議会 研修会

日時：令和5年1月27日（金）
主催：札幌駅前通地区防災協議会
受講目的：豊平川の氾濫時の地下空間への影響に関するレクチャーが行われ、今後当社が事務局を努める札幌駅前通地区の防災協議会での活動や対策の参考にするため。
受講形式：オンライン受講
内容：「札幌市の内水氾濫対策」

■災害模擬体験セミナー

日時：令和5年2月17日（金）
主催：アンドレジリエンス株式会社（三井不動産グループ）
受講目的：過去の様々な災害で実際に起きた事象の追体験（シミュレーション）を通じて、人命安全確保や復旧をスピーディに対応できるように事前の計画（BCP）を訓練を通じて学び、弊社BCPの策定に向けて参考にするため。
受講形式：オンライン受講
内容：「災害模擬体験セミナー（気づきの訓練）」

■札幌五法人会 合同セミナー

「税務調査対策セミナー」
日時：令和5年1月13日（金）
主催：札幌五法人会（事務局 公益社団法人札幌中法人会）
受講形式：会場受講
受講目的：最近の税務調査の傾向や指摘される項目について理解を深め、適切な経理事務処理を行うため。

■税理士法人札幌中央会計 クラウド経営管理体験セミナー

日時：令和5年1月14日（土）
主催：税理士法人札幌中央会計
講師：株式会社 YK プランニング インストラクター
受講形式：会場受講
受講目的：クラウドソフトを使った効率的な経営管理手法を体験し、導入の可能性を探るため。

■札幌商工会議所 インボイスセミナー

日時：令和5年2月2日（木）
主催：札幌商工会議所 生活関連商業部会
受講形式：オンライン受講
受講目的：令和5年10月から導入される適格請求書等保存方式（インボイス制度）について理解を深め、適切な経理事務処理を行うため。

■令和4年度札幌市公式ホームページ担当者レベルアップ研修

日時：令和5年2月8日（水）
主催：札幌市広報部
受講形式：会場受講
受講目的：アクセシビリティ及びユーザビリティ、見やすいページの作成方法、既存ページの見直し方法等を理解し、わかりやすく利用しやすいホームページを作成するとともに、アクセシビリティ対応を進めるため。

■個人情報に関する研修

日時：令和5年3月

受講形式：オンライン動画受講 <https://nettv.gov-online.go.jp/prg/prg25176.html>

受講目的：個人情報保護法の概要について学び、用語解説から個人情報取扱事業者が個人情報を取り扱う際の義務までの内容を学ぶため。

■環境マネジメントに関する研修

日時：令和5年3月

受講形式：オンライン受講

受講目的：環境に与える影響を十分に考慮し、省エネルギー及び省資源化の推進による温室効果ガスの排出抑制、その他環境への負荷低減に努めることにより環境への配慮に十分留意した管理運営業務を進めるため。

○その他

■労文協リレー講座

日時：令和4年12月20日（火）

主催：一般社団法人北海道労働文化協会

講義形式：オンライン受講

受講の目的：まちのこそだて研究所 gurumi で、子育てとジェンダーにまつわる講座を検討しており、講師候補者の講座を受講することで講座の企画検討に役立てるため。

内容：日本のジェンダー格差を働き方から考える

資料2 札幌市北3条広場 アンケート集計

目的：北3条広場をご利用頂いた利用者の満足度や意見、要望を測り北3条広場利用の利便性向上と、お客様への接客サービスの向上を目的とし実施した。また自主事業で実施したアンケートについても記載する。

実施期間：通年

配布・回収方法：①広場利用終了後メールでアンケートを送付し、後日回収。
(ロケーション撮影等での利用者は除く)
②自主事業「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト」の出店者からの要望等を把握するために、出店後にウェブアンケートを実施。
③自主事業「さっぽろ八月祭」の参加者からの要望等を把握するために、開催後にウェブアンケートを実施。

回収件数：①5件
②17件
③67件

主な結果：

アンケート回答者の属性	①主催者：3件、設営業者2件 ②出店者：17件 ③来場者：67件
結果概要	アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか？ ①主催者：とても高い/高いと回答した方は4件(全体の80%) ②出店者：とても良い/良いと回答した方は14件(全体の88.2%) ③来場者：来年も参加したいと回答した方は64件(全体の95.5%)
利用者からの意見・要望とその対応	①主催者：特になし ②出店者：メニューが被らないよう調整した方が、売上が伸びるし、お客様も楽しめるのではと思う。→2023年度は調整予定。 ③：特になし

以上

資料 2-1 札幌市北3条広場(アカプラ) 利用者アンケート 2022-2023(回答用紙)

日頃は、格別のご高配を賜りましてありがとうございます。2022年度も札幌市北3条広場(アカプラ)をご利用いただきありがとうございました。

当社はお客様からのご意見、ご要望等のお声をいただき、「札幌市北3条広場(アカプラ)利用者アンケート」を実施させていただいております。お客様より幅広く貴重なお声をお聞かせいただき、今後の貸出の参考とさせていただきます。

お手数をおかけいたしますが、主旨をご理解いただき、下記「お客様アンケートフォーム」より、忌憚のないご意見を頂戴出来ましたら幸いです。なお、いただいた情報はその他の目的に使用することはありませんのでご了解ください。

***必須**

(1) 利用されたご自身のグループをお聞かせください。*

主催者 設営業者 その他関係者

(2) 利用目的について教えてください。*

飲食 音楽 プロモーション 市民活動 行政 展示 その他

(3) イベント内容について詳しく記入できる方はご記入ください。(回答入力)

(4) 利用回数は何回目ですか。*

初めて 2回目 3回目 4回目 5回目 6回目 その他

(5) 利用のきっかけは何ですか。*

市・区役所の掲示 ホームページ パンフレット テレビ・新聞 知人からの紹介

他の利用者からの紹介 近所に会場があった その他

(6) 集客人数 ※概算で構いません

(7) 売上(物販・飲食等がある場合) ※概算で構いません

(8) 売上内訳 ※概算で構いません 記入例) 1.物販→〇〇円 2.飲食→〇〇円

1.物販→ 円 2.飲食→ 円

(9) 利用する上での課題点 ※お気づきの点などありましたらお書きください。*

9-1 広場設備について【電気設備】*

とても良い 良い 普通 悪い とても悪い 使わなかった

9-2 広場設備について【給排水設備】*

とても良い 良い 普通 悪い とても悪い 使わなかった

9-3 広場の空間・景観について(景観・ブースデザインなど)*

赤れんが庁舎が見えるロケーション 広場の両サイドの建物 駅前通から見た景観 その他

9-4 ガイドラインの基準についてどう思いますか*

デザイン基準の明確化などしたほうがよければ、その他にご記入ください。

細かすぎる ちょうどよい 曖昧すぎる その他

9-5 料金設定についてどう思いますか*

非常に高い やや高い ちょうど良い やや安い 非常に安い

9-6 職員の対応についてどう思いますか*

とても良い 良い 普通 悪い とても悪い

(10) アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか*

とても高い 高い 普通 低い 非常に低い

上記について、理由をお書きください

(11) 使いやすさ* 使い勝手はいかがでしたか

とても使いやすい 使いやすい 普通 使いにくい 非常に使いにくい

(12) また利用したいと思いますか？*

利用したい 機会があれば利用したい わからない 利用したいとは思わない 利用しない

上記について、理由をお書きください

(13) 広場の総合的な満足度はどうですか？*

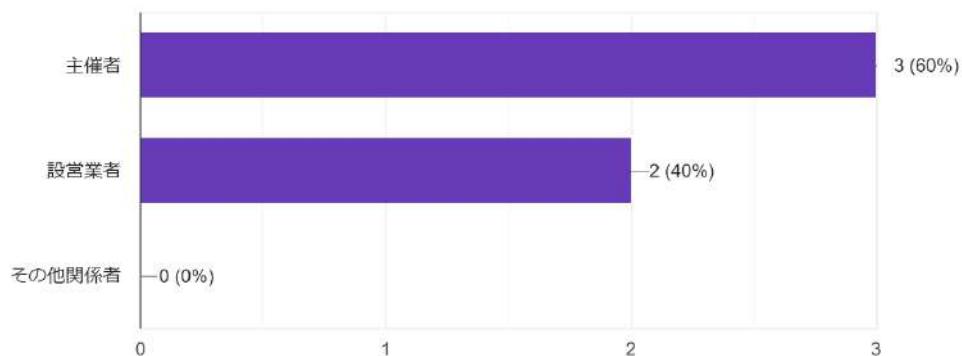
とても満足 まあ満足 普通 少し不満 不満

(14) アカプラの活用にあたって、参考になりそうな屋外スペースをご存知でしたら教えてください。

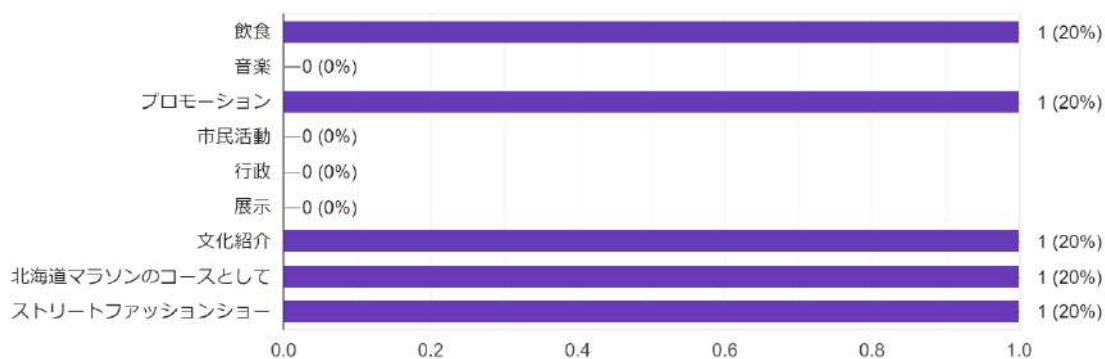
(15) ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

【参考資料】 札幌市北3条広場(アカプラ) 利用者アンケート 2022-2023(回答)

(1) 利用されたご自身のグループをお聞かせください。



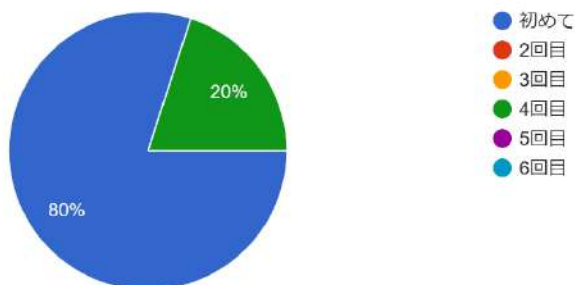
(2) 利用目的について教えてください。



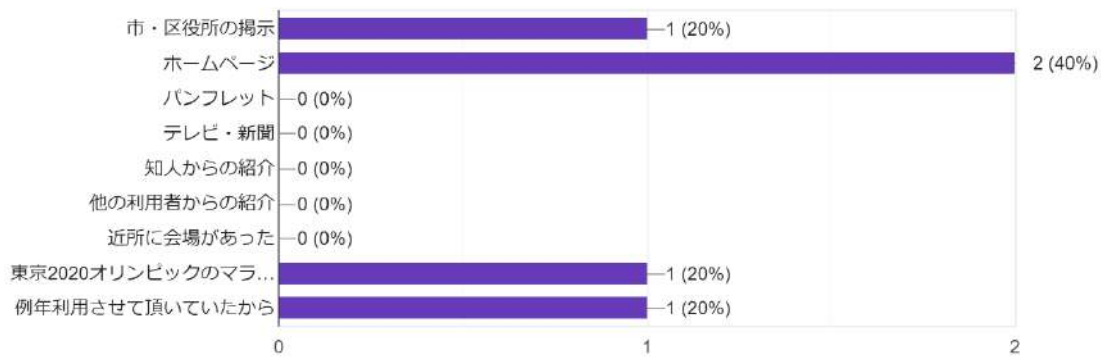
(3) イベント内容について詳しく記入できる方はご記入ください。

- ・ 日中交流
- ・ 障害のある人たちのパフォーマンスや、当事者との交流を通して、全国各地にダイバーシティの種をまくキャラバンイベント

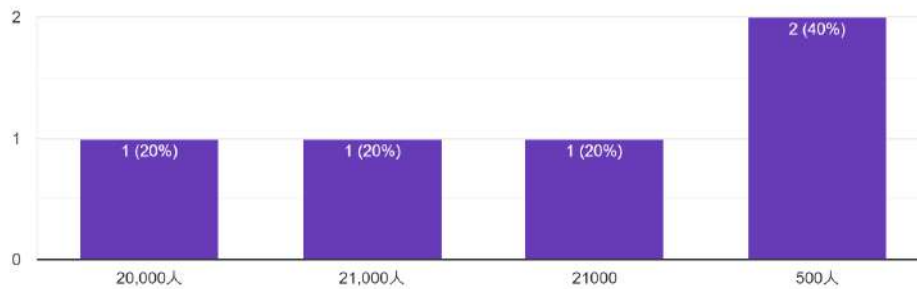
(4) 利用回数は何回目ですか



(5) 利用のきっかけは何ですか。



(6) 集客人数



(7) 売上

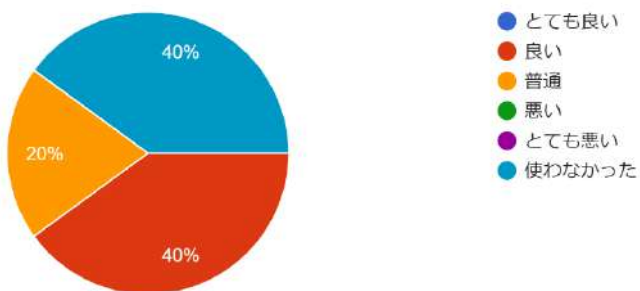
・物販を伴ったイベントが1件 延べ売上 15,000,000円

(8) 売上内訳

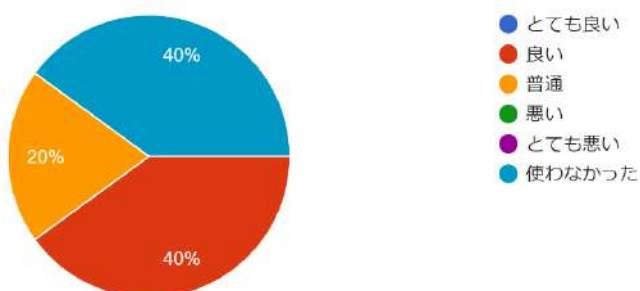
・1店舗あたり1日約20万円程度が多かった

(9) 利用する上での課題点 ※お気づきの点などありましたらお書きください

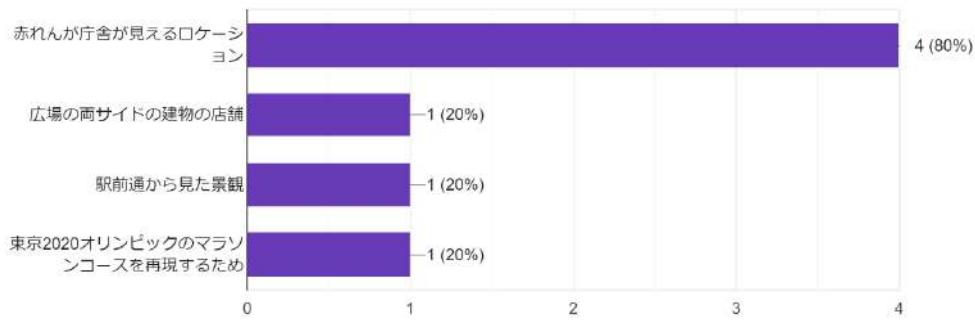
9-1 広場設備について【電気設備】*



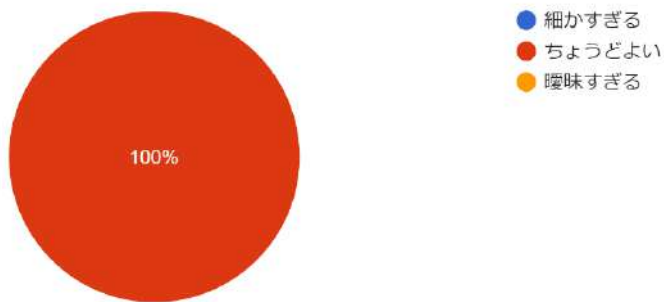
9-2 広場設備について【給排水設備】*



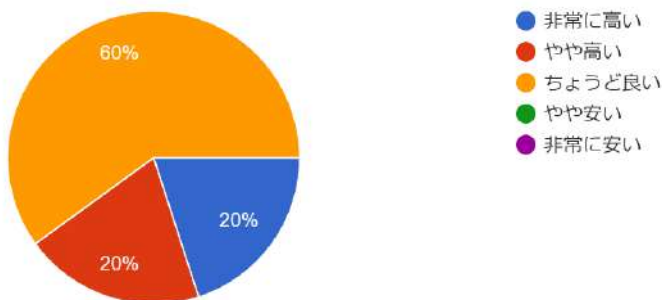
9-3 広場の空間・景観について（景観・ブースデザインなど）



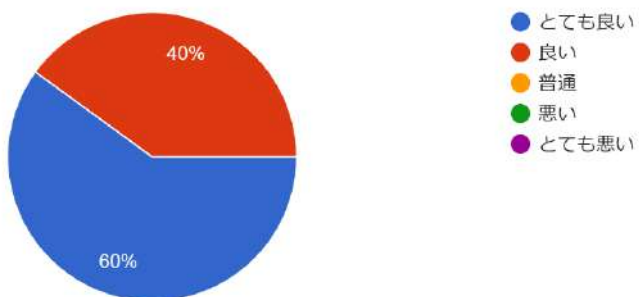
9-4 ガイドラインの基準についてどう思いますか



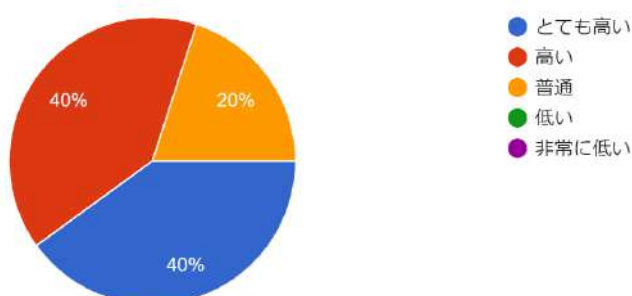
9-5 料金設定についてどう思いますか



9-6 職員の対応についてどう思いますか



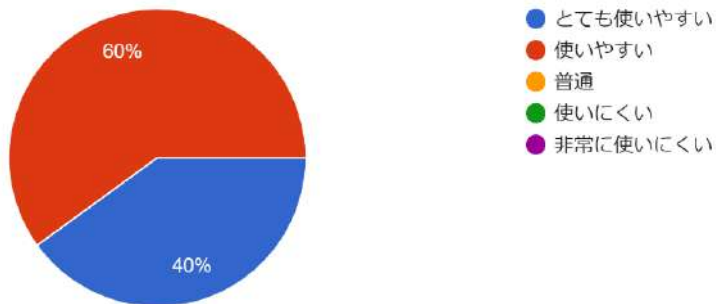
(10) アカプラを利用して、その効果はいかがでしたか



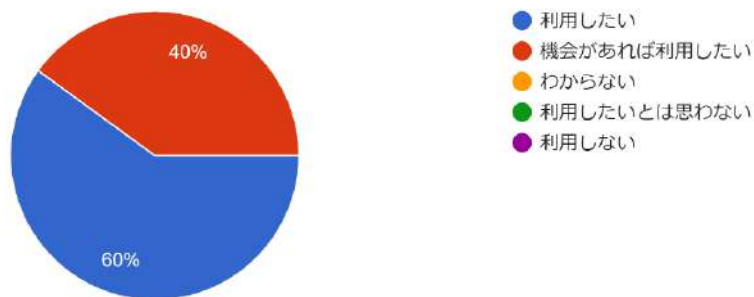
効果について理由をお書きください

- ・コースを再現できたことが大きい
- ・駅前通に面しているので集客力がある
- ・会場が悪いわけではなく、大雨となってしまったため、広告効果はあまり得られなかった。

(11) 使いやすさ



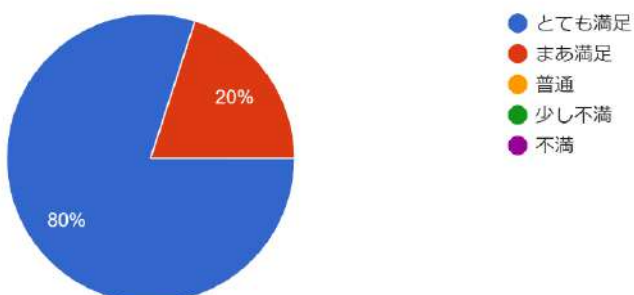
(12) また利用したいと思いますか？



上記について、理由をお書きください

- ・コースを再現するため
- ・ある程度集客力があるため
- ・ロケーションとしても札幌市内で色々な会場を見て回った中で、最もよかった。

(13) 広場の総合的な満足度はどうですか？



(14) アカプラの活用にあたって、参考になりそうな屋外スペースをご存知でしたら教えてください。

(15) ご意見・ご要望がありましたら、ご記入ください。

- ・次年度の開催を予定しています。またお世話になるとお思いますので、どうぞよろしくお願ひ致します。
- ・カラス問題を解決していただきたい。

資料 2-2 アカプラテイクアウト出店者アンケート 2022（設問）

「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト～」にご出店いただき、ありがとうございました。今後の運営や札幌駅前通地区での様々な取組に活かすため、ご意見やご感想等をお聞かせください。ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

(1) 1日の平均客数は何人でしたか？

1～19人 20～39人 40～59人 60～69人 70人以上

(2) 利用された客層や時間帯を教えてください。

(3) 提供しているメニューを教えてください。

(4) 1日あたりの平均売上を教えてください。

(5) 今年度、何回程度アカプラを利用されましたか。

(6) アカプラを利用して、効果はいかがでしたか。

とても良い 良い 普通 悪い とても悪い

(7) スタッフの対応はいかがでしたか。

とても良い 良い 普通 悪い とても悪い

(8) また出店してみたいと思いますか。

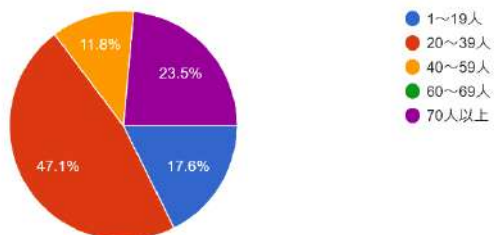
出店したい 出店を検討したい 機会があれば出店したい 出店しない

(9) アカプラ以外では、どんな場所に出店されていますか？

(10) ご意見やご感想などあれば自由に記載してください。

【参考資料】 アカプラテイクアウト出店者アンケート 2022(回答)

(1) 1日の平均客数は何人でしたか？



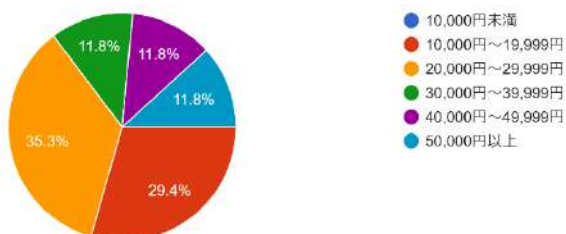
(2) 利用された客層や利用された方が多かった時間帯を教えてください。

- ・30~40代を中心に昼前後（11:00~13:00）の利用が多い。また、コーヒー、ソフトクリーム、パフェなどは13:00~16:00頃まで集客時間帯に含まれる。
- ・今年は新型コロナウイルス感染防止対策の行動制限が緩和された影響か、観光客の来店が増えたという回答が見られた。
- ・コロナ禍が若干落ち着いたことで、人の流れが戻りつつあったと感じたという声もあった。

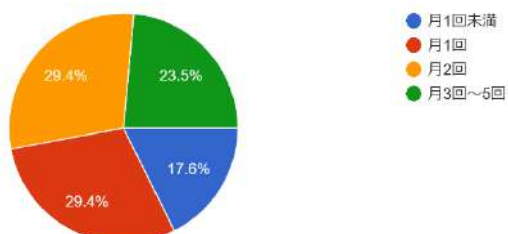
(3) 提供している主なメニュー

サンドイッチ、ハンバーガー、タコス、カレーパン、ガレット、クレープ、ソフトクリーム、ジェラート、コーヒー、花等

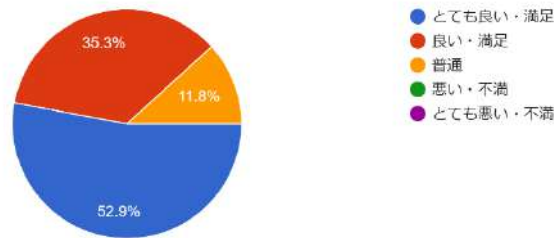
(4) 1日あたりの平均売上を教えてください。



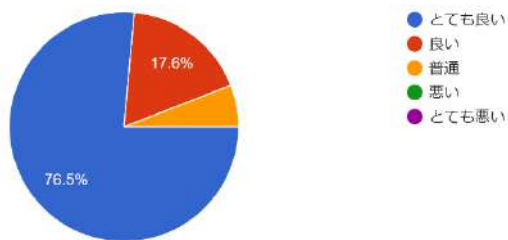
(5) 今年度、何回程度アカプラを利用されましたか。



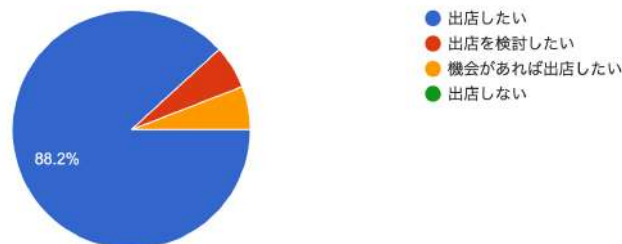
(6) アカプラを利用して、効果はいかがでしたか。



(7) スタッフの対応はいかがでしたか。



(8) また出店してみたいと思いますか。



<アカプラを利用して良かった点>

- ・回数を重ねることでリピーターが増える。(同回答複数)
- ・場所の雰囲気が良い。(同回答複数)
- ・札幌の中心部で販売ができる。
- ・人通りが多く観光地でもあるため、否応なしに人が集まる。安定した売上が見込める。
- ・他キッチンカーとの情報交換の場になる。また、複数店舗出ることによって相乗効果もある。
- ・観光客やオフィスワーカーなど幅広い層に利用してもらえる。
- ・お客様がレンガに座り食べていくことが多いので、食べている姿を見ることができる。
- ・多くのお客様から来年のアカプラの出店予定等を聞かれている。
- ・利用料が手頃でありがたい。

<課題や改善点について>

- ・テラス席の設置があると滞在時間が伸びて、なお良いです。
- ・メニューが被らないよう調整した方が、売上が伸びるし、お客様も楽しめるのではと思います。
- ・出店できる日が増えとうれしい。
- ・キッチンカーからの発電機の騒音によって気分を害される方がいることも少なからずいるかと思えます。出店料が高くなったとしても電気を利用することができたら非常にありがたく思います。

資料 2-3 さっぽろ八月祭 2022 アンケート

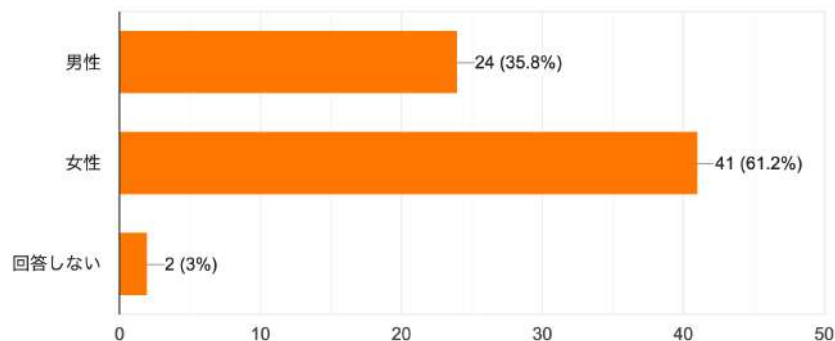
< WEB アンケート概要 >

対 象：さっぽろ八月祭 2022 にご来場いただいた方

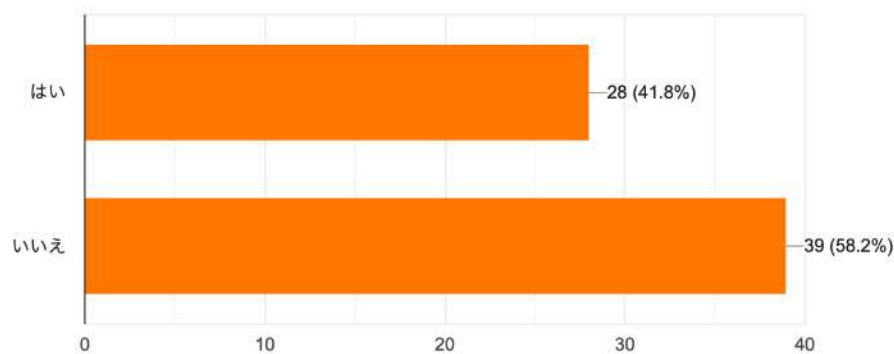
期 間：2022年7月29日（金）～8月5日（金）まで

*必須

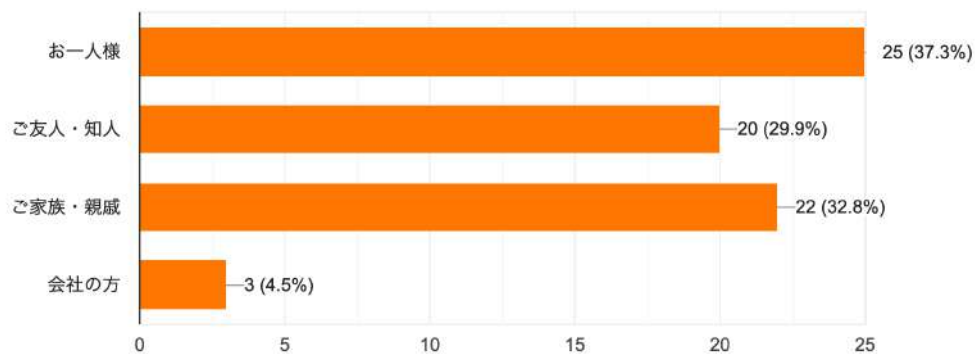
(1) 性別*



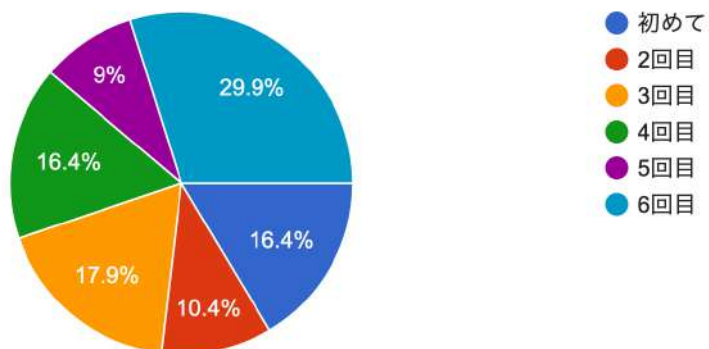
(2) このエリア（札幌駅前通地区周辺）にお勤めですか*



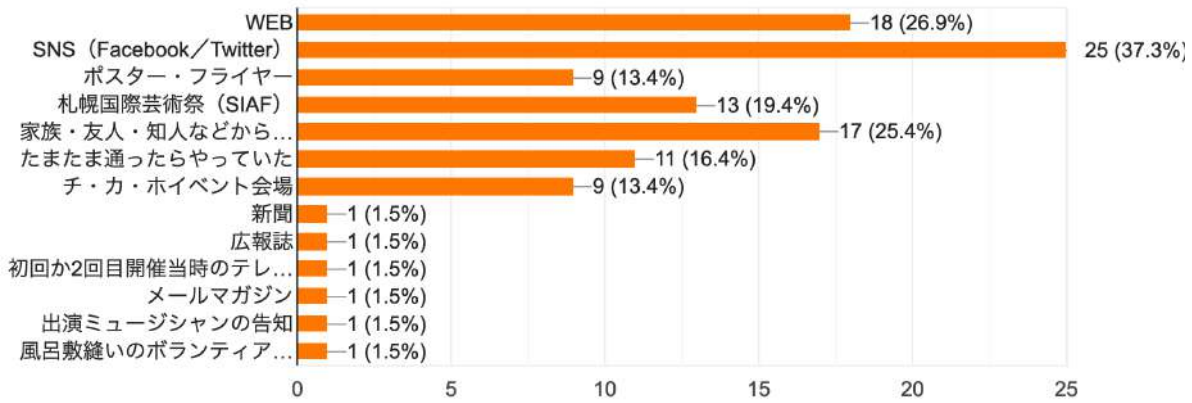
(3) お連れ様についてご回答ください *



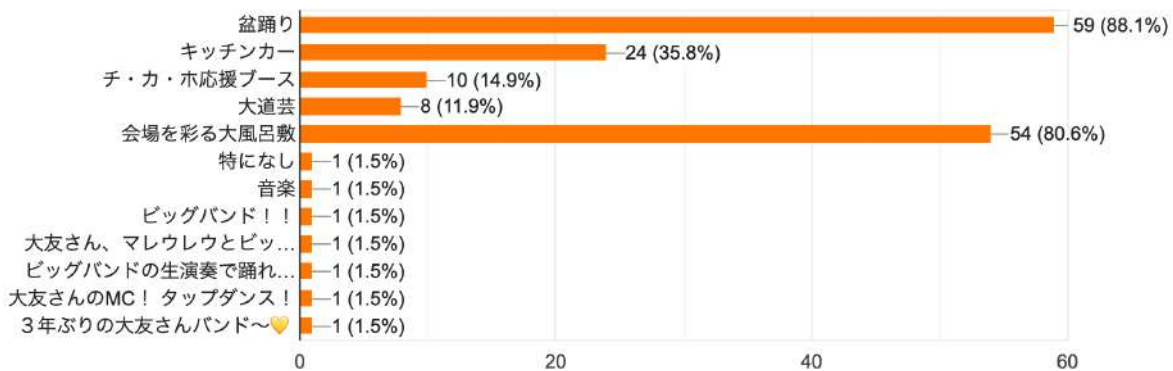
(4) さっぽろ八月祭への参加は何回目ですか *



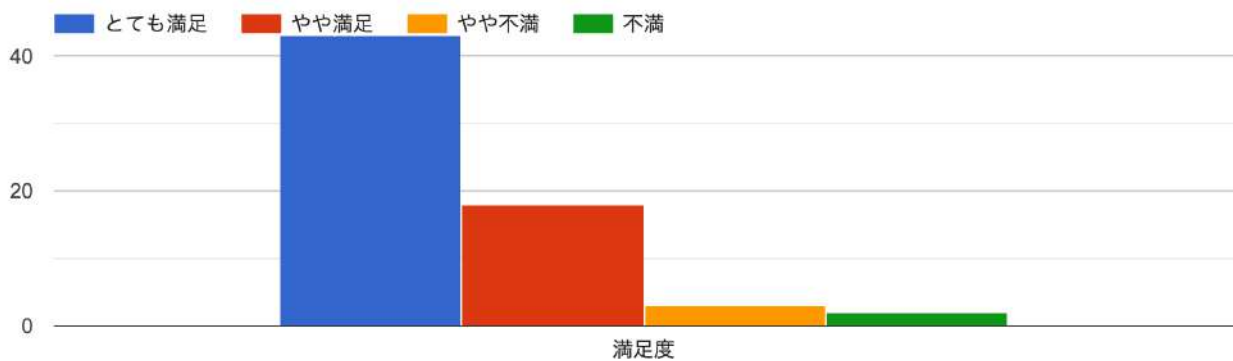
(5) さっぽろ八月祭を知ったきっかけはなんですか。 *※複数回答可



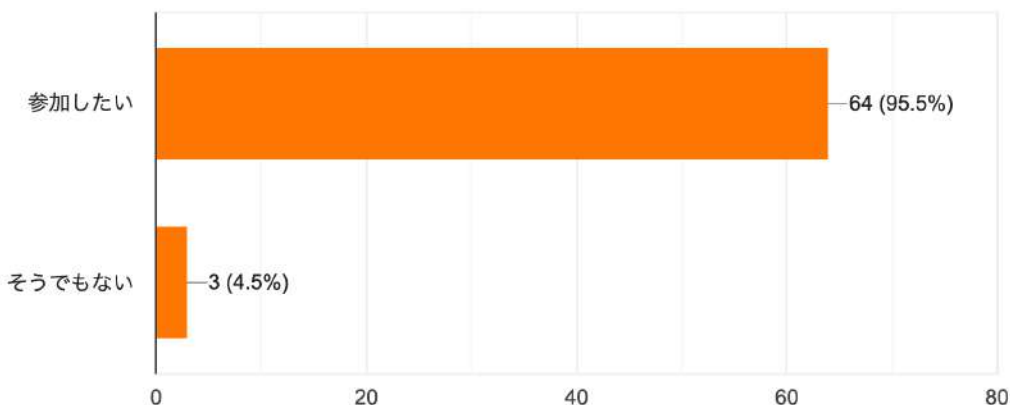
(6) よかったもの・印象に残っているものはありますか? *※複数回答可



(7) 満足度はどのくらいですか? *



(8) また来年も参加したいと思いますか? *



資料3 令和4年度 施設修繕記録簿

1_施設修繕

	発生日	修繕完了日	内容	金額
1	2022.4.13	2022.4.28	デッキ再設置工事	77,000
2	2022.7.7	2022.7.16	ウッドデッキ開口部補修工事	165,000

合計 242,000

資料4 防災研修記録

【道庁 BCP セミナーへの参加】

1. 目的

社内 BCP を策定するにあたり、BCP の基本的な知識を得るため。

2. 実施年月日

2022 年 4 月 25 日（月）

3. 研修実施場所

ZOOM で実施

4. 参加機関

北海道、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社、MS&AD インターリスク総研株式会社、
経済産業省北海道経済産業局中小企業課

5. 研修内容

「感染症リスクに備えた BCP 策定のポイント」

6. 結果

社内 BCP 策定にむけ検討を続ける中、新型コロナのような感染症対策を盛り込むことが必須となっているが、その際にどのようなことが必要になるかも含め、BCP 策定の基本となる知識・情報が不足していた。

本セミナーに参加しそれらを知る良い機会となった。

【中央地区町内会連合会防災セミナー】

1. 目的

自然災害や防災に関する様々な知識を得ることで、今後の社内 BCP や防災協事務局としての活動に役立てるため。

2. 実施年月日

2022 年 11 月 16 日（水）

3. 研修実施場所

札幌グランドホテル

4. 参加機関

中央地区町内会連合会

5. 研修内容

「気象報道最前線～札幌で多発する異常気象～」

6. 結果

実際に札幌で発生している様々な気象現象や昨今の異常気象について、とても身近に感じることができ、また今後起こり得ることや備えについても、考える機会となった。

【防災研修への参加】

1. 目的

当地区において災害リスクの高い水害、特に内水氾濫について、最新の情報・知識を得るとともに、札幌市が行っている対策について説明を受け、防災協会員とともにそれぞれのビルや施設、組織ごとに対策を行う際の参考にする。

2. 実施年月日

2023（令和5）年1月27日（金）11:00～12:00

3. 研修実施場所

札幌駅前通まちづくり株式会社 会議室及び ZOOM での参加

4. 参加機関

札幌駅前通地区防災協議会会員

5. 研修内容

「札幌市の内水氾濫対策」

6. 結果

地震とともに駅前通地区で対策が求められる内水氾濫について、過去の事例紹介も含め現在札幌市で行われている対策について、札幌市下水道計画課から最新の情報を教示いただいた。

公表され活用可能なデータ、システムについても情報提供があり、防災協会員の各ビルとともに事前に準備可能なことについては備えておけるよう意識をともにしていきたい。

また、日常の貸出にあたっては、緊急車両動線及び避難経路を確保するように利用者側に周知し、安全確保に努めました。

資料5 広場稼働状況

令和4年度は、コロナ禍で中止となっていた様々な催しが再開され、たくさんの来街者が、およそ3年ぶりとなる屋外でのイベントを楽しむ光景が数多く見られました。周辺環境の景観に配慮し、地域資源を活用した文化の発信など、地上の賑わいの拠点としての活用を図りました。広場の利用にあたっては、主催者と十分に協議の上、感染防止対策等に配慮していただきました。

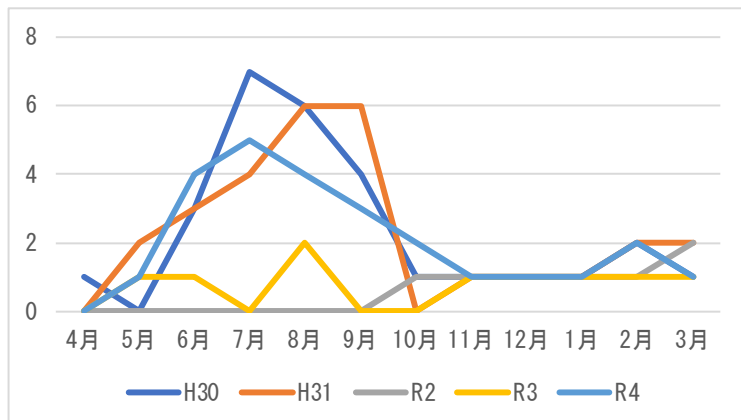
令和5年度については、コロナ禍前と同等のペースで利用申し込みが増えてきていることから、引き続き社会的な動向にも配慮しながら、安全かつ適切な管理運営をしていきたいと思ひます。

●稼働状況（日数）

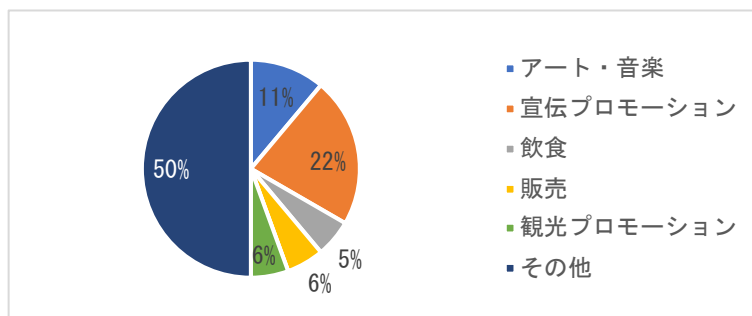
		定価	減額	免除	合計
全面	平日	0	11	11	22
	休日	1	16	9	26
駅前通側	平日	4	0	0	4
	休日	4	3	0	7
道庁側	平日	0	0	0	0
	休日	1	0	0	1
合計		10	30	20	60

*自主事業のゆうべつチューリップ便り、アカプラテイクアウト、アカプライルミネーションは除く。

●月別利用件数（1イベントにつき1件とカウント）



●利用の属性



札幌市北3条広場
(指定管理)

決 算 報 告 書

自 令和 4年 4月 1日
至 令和 5年 3月 31日

札幌駅前通まちづくり株式会社
札幌市中央区北3条西3丁目1番地

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北3条広場指定管理）

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

単位：円

科 目	金 額	金 額
【 売 上 高 】		
受取指定管理料	5,690,000	
利用料収入	10,420,400	
その他収入	0	16,110,400
【 売 上 原 価 】		
売 上 原 価	8,267,154	8,267,154
売 上 総 利 益 金 額		7,843,246
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		16,910,264
営 業 利 益 金 額		-9,067,018
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	27	27
雑 収 入	290,550	290,550
経 常 利 益 金 額		-8,776,441
【 特 別 利 益 】		
貸倒引当金戻入益		0
税引前当期純利益金額		-8,776,441
法人税、住民税及び事業税		4
当 期 純 利 益 金 額		-8,776,445

販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北3条広場指定管理）

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
給 与 手 当	7,504,102
賞 与	2,522,813
法 定 福 利 費	1,790,898
福 利 厚 生 費	297,012
旅 費 交 通 費	243,105
通 信 費	145,247
減 価 償 却 費	86,709
地 代 家 賃	1,979,546
リ ー ス 料	60,884
保 険 料	47,736
修 繕 費	-
水 道 光 熱 費	144,175
消 耗 品 費	139,554
租 税 公 課	1,502,534
事 務 用 品 費	85,730
広 告 宣 伝 費	63,434
支 払 手 数 料	215,129
諸 会 費	38,056
新 聞 図 書 費	31,615
貸 倒 引 当 金 繰 入 額	5,712
印 刷 製 本 費	2,732
雑 費	3,541
合 計	16,910,264

売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌市北3条広場指定管理）

自 令和4年 4月 1日

至 令和5年 3月31日

単位：円

科 目	金 額
【 外 注 費 】	
委 託 費	1,914,880
【 経 費 】	
減 価 償 却 費	318,722
保 険 料	55,280
修 繕 費	510,620
水 道 光 熱 費	664,074
消 耗 品 費	32,570
租 税 公 課	2,200
清 掃 点 検 費	4,276,800
管 理 諸 費	297,000
広 告 宣 伝 費	195,008
支 払 負 担 金	-
雑 費	-
売 上 原 価	8,267,154

決算報告書

(第13期)

自 2022 (令和4) 年4月1日
至 2023 (令和5) 年3月31日

札幌駅前通まちづくり株式会社
札幌市中央区北3条西3丁目1番地

貸借対照表

札幌駅前通まちづくり株式会社

2023（令和5）年3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	【 209,721,308 】	【流動負債】	【 53,164,993 】
現金・預金	192,238,577	未払金	12,471,766
貯蔵品	24,558	未払消費税等	6,274,700
前払費用	1,724,661	前受金	32,051,571
未収入金	11,225,512	預り金	2,366,956
未取還付法人税等	4,568,000	負債合計	53,164,993
貸倒引当金	-60,000		
【固定資産】	【 9,838,106 】		
(有形固定資産)	(4,333,301)	純資産の部	
建物	1,650,383	【株主資本】	【 166,394,421 】
建物附属設備	932,161	資本金	9,900,000
工具器具備品	1,750,757	(利益剰余金)	(156,494,421)
(投資その他の資産)	(5,504,805)	その他利益剰余金	156,494,421
敷金	5,478,600	繰越利益剰余金	156,494,421
長期前払費用	26,205	純資産合計	166,394,421
資産合計	219,559,414	負債・純資産合計	219,559,414

損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2022（令和4）年4月1日

至 2023（令和5）年3月31日

単位：円

科 目	金 額	金 額
【 売 上 高 】		
受取指定管理料	5,690,000	
利用料収入	126,636,595	
壁面広告収入	118,959,716	
その他収入	12,894,653	264,180,964
【 売 上 原 価 】		
売 上 原 価	127,781,542	127,781,542
	売 上 総 利 益 金 額	136,399,422
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		125,250,645
	営 業 利 益 金 額	11,148,777
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	1,816	
受 取 配 当 金	54,168	
雑 収 入	11,430,700	11,486,684
	経 常 利 益 金 額	22,635,461
	税 引 前 当 期 純 利 益 金 額	22,635,461
	法人税、住民税及び事業税	1,233,774
	当 期 純 利 益 金 額	21,401,687

資料 8 自主事業の実施状況

札幌市北 3 条広場協定書第 21 条第 1 項第 4 号の「自主事業の実施」の状況について、下記のとおり報告します。

(1) 広場における撮影事業

広場は、札幌のメインストリートである札幌駅前通と歴史的観光資源である北海道庁赤れんが庁舎の間に位置しており、札幌で初めて舗装道路が整備された歴史的価値の高い場所です。この魅力ある場所を日々発信するため、協力いただく北海道放送株式会社に撮影場所を提供し、広場のイベントを適時紹介いただきました。

日 時：通年

(2) ロケーション撮影事業

広場での商業利用撮影の希望が多かったことから、短時間の商業用利用の撮影については料金を設定し、利用者の利便性を向上することを目的に当事業を実施しています。カタログの撮影から CM の撮影まで幅広く実施されました。

日 時：通年

利用料：115,500 円

(4) 利用者の利便性向上事業

電源設備の使用方法には技術が必要であり、イベント利用者が使いにくいという意見があったため、今後多種多様なイベントが入ることが想定されたことから、イベント業者の利便性を高める上で、電源設備を設置し、利用者から電源設備利用料を徴収しました。

日 時：イベント利用時

利用料：915,879 円

(5) 『Sapporo City Wi-Fi』運用事業

モバイル端末によるインターネット利用が増加しており、無線 LAN 環境の整備の需要が高まっており、とりわけ、手軽かつ安価にインターネットに接続する手段を持たない海外からの来訪者からの無料の公衆無線 LAN の整備に対する期待があります。当施設においても札幌市で実施している「Sapporo City Wi-Fi」を導入し運営しました。

実施期間：通年

利用料金：無料

年間利用者数：43,259（月平均：3,605 アクセス）

(6) アカプラテイクアウト ～みんなのテラス席プロジェクト～

「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト～」は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い需要が高まっているテイクアウト食品の販売支援と駅前通地区のオフィスワーカー等の来街者をつなぐことを目的に、2020年度にスタートしました。

2021年度は季節に応じた料金設定を取り入れましたが、出店者より定額のほうがわかりやすいといったご意見等もあり、2022年度は平常時2,200円、イベント時4,400円と設定しました。出店者からは、回数を重ねることでリピーターが増える、場所の雰囲気がよい、他のキッチンカーとの情報交換の場となるという感想をいただきましたが、メニューが被らないよう調整した方が、売上が伸びるし、お客様も楽しめるのではという意見もいただきました。

実施期間： 2022年5月3日（火）～2022年11月2日（水）

店舗数： 29店舗

1日最大出店数： 5店舗

延べ出店数： 206回（実施日数49日、稼働率84.1%）

出店料： 470,800円

提供メニュー： サンドイッチ、ハンバーガー、タコス、カレーパン、ガレット、クレープ、ソフトクリーム、ジェラート、コーヒー、花等



(7) SAPPORO Flower Carpet 2022

札幌市北3条広場(アカプラ)のオープニング記念として2014年に1回目が開催されました。2020年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からイベントは中止となり、2021年は予定していた開催規模を大幅に縮小して開催いたしました。本年もコロナ禍での開催となることから、例年の市民ボランティアの募集は行わず関係者のみでの制作とし、昨年同様「鑑賞型」のイベントとして実施いたしました。

生憎制作日が雨天となってしまったため、アカプラでの制作は1日順延することとなったほか、アカプラに制作予定だったカーペット1枚を急遽チ・カ・ホに制作することとなりましたが、多くの方にご来場いただきました。また、アカプラのバーチャル空間である「PARALLEL SAPPORO KITA3JO」上にも「バーチャルフラワーカーペット」をオープンし、ご来場いただけない方にも楽しめるようにしました。会場では密になるような状況は生まれず、色鮮やかなフラワーカーペットを楽しんでいただきました。こうした事業を通じて地上・地下連動した活性化につなげていきたいと考えています。

日 時：2022年6月24日（金）～6月26日（日）

場 所：札幌市北3条広場（アカプラ）、札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）、
赤れんが テラス、そらのひろば ステラ9、大丸札幌店

主 催：サッポロフラワーカーペット実行委員会、札幌駅前通地区活性化委員会
（事務局：札幌駅前通まちづくり株式会社）



(8) アカプラ 8 周年記念 HBC 赤れんがプレミアムフェスト

当イベントは、は札幌の歴史を見守るイチョウ並木と赤れんがの街並みに囲まれ、北海道の初夏の味覚と放送文化、音楽文化、SDGs への取り組みに触れていただく3日間のイベントです。アカプラのオープニングイベントとして実施し、毎年アカプラの供用開始日近辺に行っており、今年で7回目を迎えました。新型コロナウイルス感染防止対策を十分に行った上で、ステージイベントや飲食ブースを展開いたしました。また会場が密にならないようにするため、隣接する赤れんが テラスの1階会場も利用するなど工夫いたしました。来場者数は3日間で35,982人（2019年：60,000人）となり、近隣のビルとの連携にもつながりました。

日 時：7月8日（金）～7月10日（日） 10:00-19:00

主 催：北海道放送株式会社（HBC）／札幌駅前通まちづくり株式会社



(9) さっぽろ八月祭 2022

「さっぽろ八月祭」(以下、「八月祭」)は、札幌駅前通地区のビジネスパーソンをはじめ、来街者の方々が夏のひとときを快適に過ごせることを目的に開催しています。こうしたイベントを通して、札幌駅前通地区の地域のコミュニティを創出し、地域価値向上を目指しています。新型コロナウイルスの影響により、過去2年は中止となっていました。まちの賑わいを取り戻すとともに、札幌・北海道の魅力を広く発信するため、今年3年ぶりに実施いたしました。

アカプラの一面に大風呂敷を敷き詰め、音楽家大友良英氏率いる「さっぽろ八月祭スペシャルビッグバンド」による生演奏で楽しむ盆踊りを実施したほか、キッチンカーの展開も行いました。特に「盆踊り」は感染対策の一環で事前予約制となりましたが、盆踊り会場はもちろんのこと、会場の外においても密になりすぎることなく、実施することができました。

日 時：7月29日(金) 15:00~20:30 / 30日(土) 12:00~18:00

主 催：札幌駅前通地区活性化委員会(事務局：札幌駅前通まちづくり株)



(10) AKAPLA+ (アカプラス)

広場の新たな日常利用の方法を探るため、販売スペースの一面を利用した音楽演奏やパフォーマンス、映画上映などのイベントも実施します。今年度については、「AKAPLA+ (アカプラス)」と題して、映画の上映および休憩などに利用可能な組立和室の設置を行い、アカプラの利用者にイチョウ並木の黄葉を楽しんでいただくイベントを開催しました。

想像以上に冷え込む気候でしたが、映画上映の時間帯は仕事帰りと思いき方が足を止めてくださいました。会場内の距離感や周辺の雰囲気等を一定程度つかむことができたので、次回は広報に力を入れた上で、違う季節にも実施を検討してまいりたいと思います。

日 時：11月2日(水) 11:00~20:00

内 容：キッチンカー出店、組立和室の設置、アカプラ上映会

協 力：北海道大学大学院工学研究院 建築デザイン学研究室、キノマド、札幌国際短編映画祭 | NoMaps FILM



(11) アカプライルミネーション 2022-2023

冬の間、道庁赤れんが庁舎と札幌市北3条広場(アカプラ)のロケーションを長く楽しめる企画として、2015年度よりアカプライルミネーションを開催しています。今年度は7月にリニューアルに伴い公募によるプロポーザルを実施しました。最適提案者からの案を採用し、青と白の2色のLED照明を交互に木に巻きつけ、光方の表現を変える演出を行う他、LEDライトを別途設置し、足元にもライトアップするなど、より迫力のある照明演出により、光の変化を楽しむ内容としました。またサウンドアーティスト大黒淳一氏による音楽と光を連動させる企画を復活させました。

多くの方が来訪しており、SNS等での発信も多くみられました。

期 間 2022年11月22日(火)～2023年3月14日(火) 112日間

点灯時間 16:30～22:00(日没時間によって変動あり)

主 催 札幌駅前通地区活性化委員会(構成:札幌駅前通沿道企業、札幌市ほか)



(12) スマイルリンクさっぽろ

「スマイルリンクさっぽろ」は、冬季期間の観光資源づくりの一環として、2022年度初めて開催したイベントです。赤れんが庁舎を臨む「アカプラ」にスケートリンクを設置し、スケート靴などのレンタルも完備し市民や観光客向けに開放するほか、「日本の祭」をテーマにしたお祭り屋台や、プロスケーターによるスケート教室やライブイベントなどを開催しました。また今年のテーマである「日本の祭」に合わせた提灯や櫓のような装飾が会場内に設置され、おもてなし空間を創出しました。

開催期間中は、まちなかに現れたスケートリンクで、札幌市民の方や観光客の方が多く滑走されていました。また事前募集したスケート教室は抽選となったほか、ゲストスケーターのデモンストレーション滑走とミニトークショーからなる「スマイルスケートショー」には、リンク周辺に多くの観客で溢れていました。

来場者のアンケート（有効アンケート総数 1846 件）では、楽しめた方は 97.7%と満足度が高く、また利用したいと回答した方は全体の 88.7%となりました。

期 間 2023年2月3日（金）～2023年2月12日（日） 10日間

時 間 平日 12:00～21:00／土日祝 11:00～21:00（最終入場 20:30）

主 催 スマイルリンクさっぽろ実行委員会

（札幌市・札幌商工会議所・札幌観光協会・札幌駅前通まちづくり株・北海道新聞社・北海道文化放送）

来場者数 滑走者数 4,362人、来場者数 約34,000人



(13) PARALLEL SAPPORO KITA3JO

新型コロナウイルス感染症の影響により、イベントによる賑わい創出が難しくなった広場の新たな活用方法を探る実験として、バーチャル空間を構築し、デジタルコンテンツを作成していきます。札幌駅前通地区では、「国内外からの多様な人々の集積と交流により多様な活動・ビジネスが創出されるまち」をエリアの将来像として掲げ、協働して地域の価値を高めるまちづくりを推進しています。これを受けて2021年4月、当社と民間事業者が連携してバーチャル空間「PARALLEL SAPPORO KITA3JO」を開設し、距離や時間・環境の制約なく安全に往来できる公共空間を構築しました。地域の価値を維持・向上させる新しいエリアマネジメントの実現に向けた取組をスタートさせました。

令和4年度は、前年度に引き続きコロナ禍におけるイベント実施の在り方を提示するために、

サッポロフラワーカーペットのバーチャル空間を制作しました。

●サッポロフラワーカーペット 2022 Virtual Flower Carpet

期間：2022年6月24日～2023年3月31日

内容：今年は「新たな時代の札幌市へ～市制100周年を彩るバーチャルフラワーカーペット～」をコンセプトとし、市制100周年事業と連動して、本事業のメインビジュアルや市の観光動画などを配信しました。バーチャル空間内に展示されるフラワーカーペットは、リアルにあるフラワーカーペットと同じく札幌の都市と自然の魅力を描きました。いつでも・どこからでも参加できるバーチャル空間の特徴を活かし、札幌市内だけでなく、世界中から多くの方が札幌市制100周年を祝い、フラワーカーペットに参加することができる仕組みを構築しました。



資料 10 環境配慮への取組結果

札幌市北 3 条広場管理業務仕様書第 4-1-(3) の「環境配慮の推進」の取組結果について、下記のとおり報告します。

記

1. 日常業務における OA 機器の省エネモード設定及び不使用時の電源断を徹底した。
2. 業務の IT 化を図ることで、業務時間の短縮による省エネルギー及びペーパーレスによる省資源化を図った。
3. ごみ減量のため、ミスコピー紙の裏面活用を徹底した。
4. 備品については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入するよう心がけた。
5. 清掃業務において、毒素を含まない洗剤を使用するなど、各業務遂行にあたり必要となる備品・消耗品等については、環境に配慮した製品を採用するよう心がけた。
6. 広場の利用者にはゴミの持ち帰りをお願いした。
7. 札幌駅前通まちづくり株式会社研修計画書に基づき、環境配慮に向けた研修を実施した。

引き続き、環境配慮については、職員は常に心がけることとし、利用者に対する協力依頼を続けていきたい。

以上